

## 1 ウェブ出願システムの概要

### 志願者・保護者

期間内は**24時間**手続き可能に

- 期間内は、24時間、土・日・祝日を問わず、手続きが可能
- 選抜手数料は、クレカ等で納入
- 受験票は自宅や学校でシステム出力

### 2 これまでの経緯について

- 関係各所に対して、ウェブ出願システムの概要及び出願手続きの日程等についての説明を実施
- 生徒・保護者、中学校及び高校に対して、システムの操作説明会を開催
- トライアルサイトを開設し、利用者がシステムを体験できる機会を提供するとともに、サポート窓口を設置し、操作に関する質問等に対応  
⇒ システムの不具合や目立ったトラブルはなし。

### 3 トライアルサイトの実施状況について

#### (1)概況

区分	実施期間	利用者数	
高校入試	R7.10.16～11.14 ※高校は10.27～	志願者	12,257名／13,349名
		中学校	211校／全211校
		高校	76校／全76校
県立中入試	R7.10.7～10.31	志願者	245名／587名
		県立中	2校／全2校

※高校入試の「志願者」の分母は、昨年度の出願者数

### 中学校・高校

書類の提出・受理が**全てシステム化**

- 中学校は、高校に出向いての書類の提出や受領が不要に
- 高校は、受験番号や各種データをシステム登録することで、受験票や資料が自動で作成

## (2)サポート窓口の利用状況

### <高校入試>

志願者: 124件 ／ 中学校: 179件 ／ 高校: 38件

- 主な問合せ内容: 登録情報の修正方法、調査書データの登録方法

### <県立中入試>

志願者: 12件 ／ 県立中: 6件

- 主な問合せ内容: トライアルサイトで操作できる範囲について

## 4 今後のシステムの運用について

### (1)県立中学校入試

- 令和7年11月1日より、正式にシステムの運用を開始。

出願期間: 令和7年12月1日(月)～12月5日(金)

※ ウェブ出願システムを利用した出願手続きについて、トラブル等はなかった。

適性検査実施日: 令和8年 1月10日(土)

合格発表: 令和8年 1月16日(金)

### (2)高校入試

- 令和7年12月1日より、正式にシステムの運用を開始。

今後、出願希望調査及び高校入試の出願手続き等で利用。

アカウント作成等: 令和8年12月1日(月)～

出願希望調査: 令和8年1月13日(火)～1月15日(木)

出願期間: 令和8年2月 9日(月)～2月13日(金)

学力検査日: 令和8年3月 4日(水)

合格発表: 令和8年3月16日(月)

### ○合格発表について

- ウェブ出願システムの導入に伴い、志願者は、合否結果をシステム上で確認可能となる。

- 一方で、合格発表当日のシステムの不具合への対応や、志願者・保護者、学校関係者から継続を求める声が出されており、当面は、各高校における掲示による合格発表を継続する。

## 1 調査の概要

(1) 調査期間 令和7年4月から7月末まで

(2) 調査対象 全国の小学校5年生男女、  
中学校2年生男女全員  
(悉皆調査)

○全国調査では、国立、公立、私立学校全て  
の学校を対象としている。

(3) 調査参加学校・児童生徒数(公立学校のみ)

	小学校 5年生 男・女		中学校 2年生 男・女	
	学校数 (校)	調査児童数 (人)	学校数 (校)	調査生徒数 (人)
全 国	18,438	913,144	9,430	816,548
宮城県 (仙台市 を除く)	227	8,593	128	8,336

## (4) 調査事項及び内容

① 実技に関する調査…新体力テスト(8種目)

1) 握力

2) 上体起こし

3) 長座体前屈

4) 反復横とび

5) 持久走、20mシャトルラン

※小5男女は20mシャトルランを行い、  
中2男女はどちらか1種目選択して行う。

6) 50m走

7) 立ち幅とび

8) ソフトボール投げ、ハンドボール投げ

※小5男女はソフトボール投げ、  
中2男女はハンドボール投げを行う。

② 児童生徒に対する質問紙調査

○ 運動習慣、生活習慣等

③ 学校に対する質問紙調査

○ 子どもの体力向上に係る学校の取組等

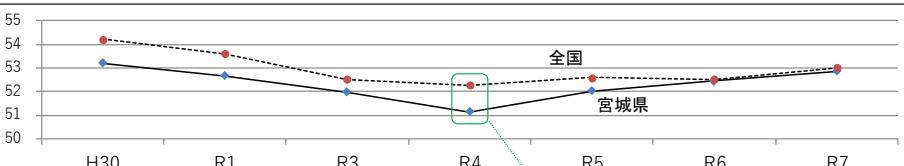
# 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(宮城県分)について

## 2 調査結果【体力・運動能力調査の傾向】

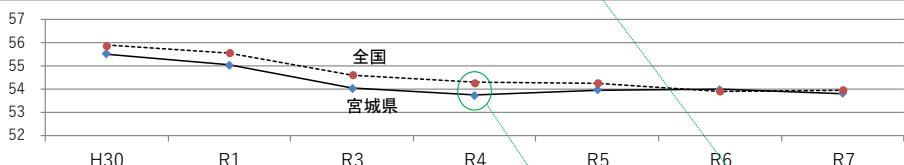
### (1) 体力合計点の推移

宮城県(仙台市を除く)

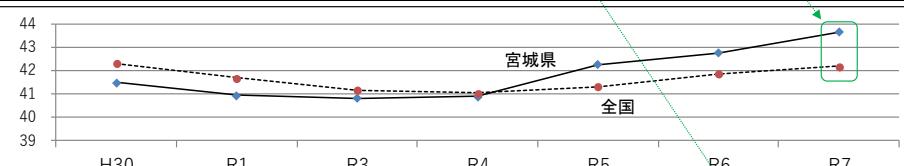
小5男子	H30	R1	R3	R4	R5	R6	R7
宮城県	53.22	52.66	51.98	51.15	52.03	52.45	<b>52.87</b>
全 国	54.21	53.61	52.52	52.28	52.59	52.53	<b>53.02</b>



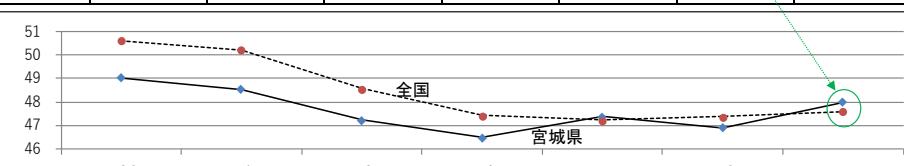
小5女子	H30	R1	R3	R4	R5	R6	R7
宮城県	55.54	55.06	54.06	53.76	53.97	54.00	<b>53.84</b>
全 国	55.90	55.59	54.64	54.31	54.28	53.92	<b>53.97</b>



中2男子	H30	R1	R3	R4	R5	R6	R7
宮城県	41.50	40.95	40.82	40.90	42.26	42.77	<b>43.67</b>
全 国	42.32	41.69	41.18	41.04	41.32	41.86	<b>42.20</b>



中2女子	H30	R1	R3	R4	R5	R6	R7
宮城県	49.03	48.54	47.23	46.47	47.37	46.90	<b>47.98</b>
全 国	50.61	50.22	48.56	47.42	47.22	47.37	<b>47.58</b>



※体力合計点とは、小・中学校で各8種目の記録を男女別に点数化（1～10点）し、その合計点を80点満点で数値化したもの。

※スポーツ庁では体力合計点の変化を「±0.5未満」は「ほとんど変化なし」、「±0.5～1未満」は「わずかに高（低）かった。」、「±1以上」は「高（低）かった」としている。

## 【児童生徒質問紙調査の傾向】

### (1) 一週間の総運動時間の状況

※420分は、運動習慣が身についている目安とされる「1日60分の運動」を週7日間行った場合の時間。

	0 分	1分以上60分未満	60分以上420分未満	420分以上
小5男	全 国	5.3	4.5	42.1
	宮城県	6.2	5.7	41.9
小5女	全 国	8.7	8.6	56.3
	宮城県	11.1	10.5	58.3
中2男	全 国	7.7	1.7	14.0
	宮城県	6.3	1.8	79.5
中2女	全 国	17.1	4.3	22.9
	宮城県	15.6	4.2	19.7

### (2) 運動やスポーツに対する意識

①運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。

	好 き	やや好 き	やや嫌 い	嫌 い
小5男	全 国	72.7	20.7	4.5
	宮城県	69.9	22.8	5.1
小5女	全 国	54.1	31.7	10.0
	宮城県	49.7	33.7	11.8
中2男	全 国	66.4	24.7	6.0
	宮城県	65.2	26.4	5.6
中2女	全 国	43.0	34.3	15.4
	宮城県	38.7	37.2	16.9

②体育の授業は楽しいですか。

	樂 し い	や や 樂 し い	あ り ま せ ぬ	樂 し く な い
小5男	全 国	73.7	20.9	3.9
	宮城県	68.4	25.3	4.7
小5女	全 国	56.9	31.2	9.4
	宮城県	51.2	35.2	10.5
中2男	全 国	56.8	36.4	4.8
	宮城県	57.8	36.6	3.9
中2女	全 国	38.0	46.2	12.1
	宮城県	34.5	49.3	12.7

## 3 課題と今後の取組

### (1)課題

- ①運動機会の確保
- ②児童生徒の運動意欲を引き出す教員の指導力の向上
- ③教職員、小学生、中学生、保護者に向けた体力づくりの啓発

### (2)今後の取組

体力・運動能力向上センター事業のより一層の充実

- ①体育の授業以外での運動機会の創出と体力向上の意識付け
  - ・児童生徒がいつでも運動に取り組める場や時間の設定等の環境づくりを進めるため、体力向上コーディネーターの巡回訪問で各学校の実態に応じた対応策を助言する。
  - ・Web運動広場（短なわ跳び大会、長なわ跳び大会、マラソン大会、マッスル大会）を通して、運動機会の創出と体力向上の意識付けを図る。
- ②「楽しい」「できた」が味わえる授業や、仲間と共に達成感や成就感を味わえる授業の展開
  - ・主に小学校教員を対象とした、現場ですぐに活かせる指導法を学ぶ研修会を開催し、授業力の向上を図る。
  - ・体力向上コーディネーターや、地域センター員による授業参観や協働による体力向上の取組を通して、教員の指導力の向上を図る。
- ③教職員、小学生、中学生、保護者に向けた体力づくりの啓発
  - ・教職員、小学生、中学生、保護者に向けた運動がもたらす効果や運動例を示すチラシを配布するなどの啓発活動を行い、家庭での運動機会の創出を図る。
  - ・家庭での運動機会の創出における好事例を各学校が共有できる仕組みを作り、取組の活性化を図る。

## 体力・運動能力向上センター 事業スキーム

### 体力向上コーディネーター巡回訪問

- コーディネーターを2名配置
- 県内全ての小学校、中学校を年2回訪問

### 啓発と助言

### 体力運動能力向上センター 調査結果の分析とまとめ 事業の検討、方針の決定

### 学校間連携

### 授業力の向上

### 健康・体力づくり研修会の開催 小学校の先生を対象に、県内3会場での開催 ➢各校の授業づくりへフィードバック

### きっかけづくり

### Web運動広場の開催

- Web長なわ跳び大会（小学校）
- Web短なわ跳び大会（小学校）
- Webマラソン大会（小学校）
- Webマッスル大会（中学校）



みやぎの子供たちの体力・運動能力の向上